



2019年3月22日

親愛なるシスター方、アソシエート、コンソシエート、オハナ サン ホセ ファミリアの皆様

今月初めの私達 CLG 会合では、静けさと有意義な分かち合いと深い祈りのために多くの時間を取り、瞑想的黙想を優先させました。これは、あなた方の準/管区総会と7月に予定されている修道会総会の精神とよく似ています。私達は、実際に両方の総会で準備されているプロセスを使い、トピックを討議しました。修道会総会時と同じファシリテーター（SSND のキャシーバートランドとジョアンナ ハンラハン）も参加してくださったので、恵まれました。

今月と来月、会の周辺で起こっている全てのことは、私達が準/管区総会をより深く理解するのに役立ちます。私達は会話に没頭すること、そしてトピックから離れないよう気を付けながらことを行ない、4件（全体像会話、修道会リーダーシップ選択、会挙げての統治、住居を借りること）のプロセスに焦点を合わせました。そして、それらをどのように体験するのか熟考しました。

以下は、私達が会合の間に討議したいくつかの実務ハイライトです。

- CLT は4管区での聴き取りセッション後、考察したことを分かち合いました。（CLT メンバー2人は、4月にリスニングセッションのためペルーへ行く予定です。）会話は全体的に前向きで歓迎され、そして魅力的であると感じました。CLG メンバーも自分たちの感想を分かち合いました。
- 修道会予算の年次報告は、ミッション オフィス、アーカイブ統合、架け橋、修道会 修練院、米国とメキシコ境界での使徒職を含む修道会基金によるプロジェクトで“活気ある報告”によって強化されました。
- ご存知のように、私達は修道会リーダーシップ選択プロセスを討議し、準/管区総会で追加の支援支持を許可することに同意しました。

閉会の際、私達はセントルイス管区に帰るリーダーシップ チームを祝福しました。

特にロサンゼルス管区共同体に対して、心からの歓待に感謝します。

次回9月にオールバニーで会合する時、修道会総会は終わっていますが、討議することがたくさんあります。

シスターズと ACOF の皆様、私達は皆総会の準備をしていますので、世界のいのちを心にかけると神の霊に呼ばれ続けるようお願い、[総会の祈り](#)を続けてお祈りしてください。

あなた方の姉妹、  
修道会リーダーシップグループ